



にこ

区役所内にプリクラを設置してほしいです。



青木区長

写真を撮れる場所を作りました。区の花はハギですが、目黒川の桜が有名になったので桜をモチーフにした撮影スポットで、区役所内に2箇所あります。

背景を目黒区役所や区役所内の庭園や区内の名所など景色のきれいな場所になると、オリジナリティが出ると思います。

目黒区としては成人式「成人の日」を18歳と20歳のどちらで行いますか？



結衣

18歳は大学受験や就職の準備などで忙しい時期なので、これまでと同じように、式は20歳のままで良いと思っています。「二十歳のついで(仮)」として行う予定です。



青木区長

区長さんの中高生時代の、面白いエピソードと先生に叱られたエピソードがあれば、伺いたいです。



愛瑠

先生に、「日記を付けなさい」と言われました。今でも毎日書いています。書かない日は一日もなく、50年以上続けています。

今年のめぐろうのテーマである“Next Stage”に向けて、中高生に期待するところや、応援する言葉をお願いします。

20年後の目黒はどうしたら良いかということを考え、新しい「目黒の基本構想」というものを策定しました。

「さくら咲き心地よいまち すっとめぐる」という、住んでいる人にも住みやすく、訪ねて来てくれた人にも心地よいまち、そういった思いを込めたキャッチフレーズを作りました。「平和と人権」を尊び、「共生」していけるまち、区民と区が協力しあってより良いまちづくりを目指していきますよう。

みなさん中高生にお願いしたいのは、今、区では七中と九中の統合や八中と十一中の統合、老朽化した学校の建て替えなど色々な計画があります。こういった実施計画に対して、みんなの声を聞かせてください。



青木区長



質問に丁寧に答えてくださった青木区長



青木区長

目黒区では、震災時にペットとの同行避難ができるので、とてもよいと思います。なぜ、そのようにしたのでしょうか？

どのお宅でもペットを飼っていて、ペットを飼っているお宅では、子どものように大事にしている人もいます。災害時にペットと離れたくないから避難しないという人もいて、そういった理由で避難しないのはとても危険なので、ペットを連れて避難しても良いですよ、という考え方になりました。



結衣



青木区長



▲区長室でお話を聞きました。



青木区長

相談中に具合が悪くなった時に、連絡をしなければいけないなどの心配もあるので、申し込みは親御さんにしてもらうことになっています。

めぐろ学校サポートセンターの利用方法について教えてください。電話相談については直接相談できますが、対面相談については保護者からの連絡が必要になるのはなぜですか？



愛瑠

「めぐろ」第2号でのインタビューから12年が経ちましたが、仕事のやりがいについて教えてください。



にこ

今この自治体でも、住民から要望されていることのひとつが、新型コロナウイルスのワクチン接種です。目黒区でも最大の課題は、ワクチン接種対応で、3回目のワクチン接種に向け、取り組んでいます。

まずは医療従事者から、そして高齢者の方に、3回目のワクチン接種を行っていただくよう取組を進めています。それが現在の最大の仕事で、やりがいになっています。



青木区長

「めぐろ」第2号 (THE HEAD OF MEGURO) の時に、難しい点について3つあげられていますが、現在はいかかでしょうか？



結衣

放置自転車については、目黒区と鉄道事業者で、50箇所くらい駐輪場を作ったことで、放置自転車が減りました。子どもに関しては、目黒では子どもの数が増えています。理由として、目黒区が犯罪の少ない安心なまちであること、住環境が良いこと、病院が多いこと、たくさん電車が走っていて通勤がしやすいまちであることなど、子育てがしやすいと若い夫婦が引っ越して来て、子どもが多く生まれています。そのため保育園の数を増やし待機児童数ゼロになりましたが、園庭のない保育園も多くあり、そうした子どもたちを、広い公園へ連れて行ってくれる事業(子どもたちの「ヒーローバス」運行プロジェクト)も行なっています。子どもたちに大人気です。高齢者については、寝たきりになった方などに利用していただく特別養護老人ホームが以前は6つしかなく、516名しか利用いただけませんでした。改善に向けて、六中の跡地を特別養護老人ホームにするなどして、整備を進めています。



## ～区長インタビュー＆区長との懇談タイム～

区長インタビューの後、編集員3人と区長さんと会議室で懇談の時間がありました。インタビューでは、私たちが質問をしたので、今度は区長さんの質問に私たちが答えました。「目黒のいいところ」や「将来の夢」などのテーマで話しました。

● 念願の青木区長さんにお会いし、さらに区長室にまで入室することができ、編集員4年目にして一番のすきな取材になりました。区長さんと聞くことすごく堅苦しいイメージをもっていたのですが、実際にお会いするととても明るくお話しやすく楽しかったです。私は区長さんと同じで揚げパンが大好きです！ また、お話できる機会があればいいと思います！！(にこ) ● 今回、青木区長さんにインタビューさせていただいて、私たちが知らなかった目黒区の裏側について知ることができました。区役所には、「めぐろ」の関係で何度か出入りしたことがあったのですが、区長室に入ることは全くなかったのが新鮮でした。話す前は緊張しましたが、話してみると気さくな方で安心しました。私たち区民のためにと活動していただいたことを知り、自分が区のために何ができるかを考えるきっかけになりました。(結衣) ● 自分の住む区の区長さんと話すこと自体は初めてでした。直接意見やお話を聞くことのできる貴重な体験になったと思います。また懇談会を通して自分と共通の趣味を持っていることを知り、より区長さんとの距離が近付いたと感じました。今回の経験を活かして、自分の住む区により貢献できたら良いと思いました。(容道)

